

全佛婦

No. 132

2021年新年号

1月1日発行



公益社団法人
全日本仏教婦人連盟

全佛婦132号

令和3年1月1日 発行日

広報委員 編集人

本多端子 発行人

発行所

公益社団法人 全日本仏教婦人連盟

〒151-0051

東京都渋谷区千駄ヶ谷

4-5-10-205

03-5772-0677 電話

<http://jbwf.jp> URL

info@jbwf.jp MAIL

本多良之師 表紙画

A HAPPY
NEW YEAR
2021

年頭

によせて



東伏見 具子

ニクセンとはオランダ語で

「何もしない」という意味

新年おめでとうございます。
明るく輝かしい令和三年を迎えるはずでした。しかし、私達の前には厳しい「コロナ」と言う現実があります。コロナ禍の中、私達は、「新しい生活様式」を取り入れる事となりました。

- 一・一人一人の基本的感染対策
- 二・日常生活の各場面別の生活様式
- 三・日常生活を営む上での基本的生活様式
- 四・働き方の新しいスタイル

正に、全ての日常生活の変化を余儀なくされました。ただただ目に見えないウイルスへの恐怖に怯える日々で

た。しかし、時間は止まりません。一日一日と日経つにつれ皆様も感じられたのではありませんか？ 今まで他者に管理されていた時間が自分のものになったと。時間とは本来自分のものであるはずだと。そんな時、『週末はNIKSEN』という本に出会いました。

ニクセンとはオランダ語で「何もしない」という意味です。

次の予定を考えたり、あれこれ悩んだりせずに、自分の抱えている問題をいったん脇に置いて、心を浮遊させる。要は、自分にとって心地よく、楽しく、

呼吸や心拍数が整っていて心の芯から

休める工夫をすること。これが、ニクセンすると言う事です。オランダでは「ニクセンしてる？」と挨拶するそうです。手帳に書かれた予定表に追われる事なく自分捜しの時間の大切さを、日々の豊かさを見つめ、ニクセンしましょう。

その広告にはこうありました。

桃太郎には明確な戦略があり、チームに多様性を取り入れ、目標達成への協力体制の醸成を計ろうとしたのでは

ないかと。
最初は合わなくても、心を開き、認め合うことが出来れば、お互いを高め合うきっかけになります。違うから視野が広がる。発見がある。成長できる。強くなれる。

「違うから、人は人を想う」。

私達日本人は、子供の頃から「一緒」という言葉に安心感を持つべく育てられてきた様に思います。

仏婦の益々の発展の為に、この桃太郎戦略を生かして、人を想う心を大切に歩んで行ければと思います。

合掌

桃太郎には**明確な戦略**があり、**チームに多様性**を取り入れ、**目標達成への協力体制**の醸成を計ろうとした

ある日、とても興味深い新聞広告を見つけました。

『桃太郎はなぜこの三匹を仲間にしたのか』そうです！ 桃太郎は犬、猿、キジをお供にして鬼退治に出かけるのです。子供心に何の疑問がある訳もなく、「きびだんご」が食べたかった。と思っていました。

違うから**視野が広がる**。
発見がある。**成長できる**。
強くなれる。



今(こ)こを

おいて

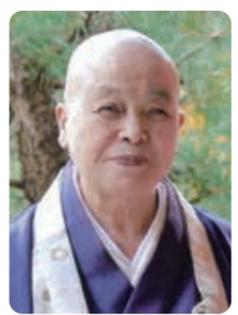
どこへ行く(こう)と

するのか



愛知専門尼僧堂・特別尼僧堂堂長

青山俊董 老師



青山俊董◎あおやましゅんどう

昭和8年、愛知県一宮市に生まれる。5歳の頃、長野県塩尻市の曹洞宗無量寺に入門。15歳で得度し、愛知専門尼僧堂に入り修行。その後、駒澤大学仏教学部、同大学院、曹洞宗教化研修所を経て、39年より愛知専門尼僧堂に勤務。51年、堂長に。59年より特別尼僧堂堂長および正法寺住職を兼ねる。現在、無量寺東堂も兼務。昭和54、62年、東西靈性交流の日本代表として訪欧、修道院生活を体験。昭和46、57年、平成23年インドを訪問。仏跡巡拝、並びにマザー・テレサの救済活動を体験。昭和59年、平成9、17年に訪米。アメリカ各地を巡回布教する。参禅指導、講演、執筆に活躍するほか、茶道、華道の教授としても禅の普及に努めている。

平成16年、女性では二人目の仏教伝道功労賞を受賞。21年、曹洞宗の僧階「大教師」に尼僧として初めて就任。明光寺(博多)僧堂師家。

第2講

たつた一度の命をどう生きるかー お釈迦さまの仏法 「修すれば証そのうちにある」

ここでもう一つ心しておきたいことは、相手に求めないことです。限りなくわたしがどう変わるかだけを、自らに問いかけるということ。お互いさまに「鑑」ですからね。相手を鬼にしたのは、わたしの中の鬼です。

もし、相手を鬼にしたと思ったら、「わたしの中の鬼が相手の中の鬼を引き出したんだな」と気づかせていただかなければならない。相手に求めない。限りなく自分がどう変わるかだけを自分に問いかけていく。これが大事だと思います。相手に求めないということでは、

ついでに申しあげておきたいお話があります。名古屋のわたしの道場に、古くからおなじみで出入りしている運転手さんがありまして。わたしは、よく運転手さんとおしゃべりをいたします。

そのなじみの運転手さんがある日、えらいあらたまりまして、「先生、お話をさせてくださいいいですか」と言うから「どうぞ」と言いました。

「実はわたしは刑務所生活を三年しました」と言うんです。わたしは「ああ、なかなかできない経験ができて、よかったじゃ

てくれなくて結構、許されなくて当たり前。わたしはひたむきに懺悔するのみ。それが、懺悔じゃないですか。それを許してくれだなんて、相手に注文をつける。相手に注文をつけて、相手が許さないと、なぜ許さないか」と相手を責めたくなる。そんなのは懺悔じゃない、甘えですわ」

そう言った途端に、運転手さん泣き出しましたね。

「そうでしたなあ、わかりました。よかった、先生に話して」

男泣きに泣きながら、逆にストンと荷物が落ちたように、名古屋駅に着いた頃は、軽い笑顔をしておりました。

その後、お目にかかっても、二度とこの話をしようとは思いませんけれども、明るい表情になりましたね。

ひたむきに懺悔するのみ。相手に注文をつけない。逆にそんな姿勢になると、相手も許す気

になるものでございます。

まずは自分がどう変わるか。相手に求めない。

沢木老師がよくおっしゃいました。

「夫婦喧嘩をしようと思ったら、まず合掌してから始めなされ」

夫婦喧嘩を卒業のお方が多いかわかりませんが、現在進行形の方があつたら、お伝えください(笑)。

信州のお茶の稽古場でこの話



ない」と言いましたら、「そりゃあまあ、そうですけれど」と。

「家内や子どもに迷惑をかけました。しかし、せめて家内や子どもには許してもらいたいと思わなくてはなりません……」

あとは言葉を濁していました。

たぶん許さないのでしょーうね、深いところで。それで悶々として、夜になったらお酒でごまかして寝る、ということらしいのです。それで、わたくしは言いました。

「許してくれ、なんていうのは甘えですわ。『懺悔』というのは、そんな条件つきじゃない。許し

をしたら、お茶の生徒さんがお家に帰って、ご主人に話したそうです。話した方は忘れて、ある日イライラしていたら、ご主人が合掌してくれたというんですね。「ハッとしました」と報告してまいりました。みなさんもカッとしたら思い出してくださいね。

合掌したら、合掌の世界が即、開きます。道元禪師が、「修すれば証そのうちにある」とおっしゃっておられます。やりさえすれば、その世界がただちに開く、ということです。ニコツとしたらニコツとした世界が開く。目をつり上げたら目をつり上げた世界が開く。やりさえすれば、この世界が即、開く。結果を問わず、ただやることを考えよとのお示しです。

というように、まずは二十四時間という時間、鬼を出すか、仏を出すか、という一つの例を申しあげました。



正(聖)観音さまⅠ

著者略歴

【浦井正明(うらいしょうみょう)】

昭和12年東京生まれ。天台宗僧侶。東叡山輪王寺門跡門主・寛永寺貫首。慶應義塾大学文学部史学科卒業。東叡山現龍院前任職。寛永寺執事長、台東区教育委員会委員長、台東区文化財保護審議会委員等を歴任。『もうひとつの徳川物語 将軍家霊廟の謎』等著書多数。

「ほとけさまのサイン」

編集・発行 天台宗出版室

浦井正明師：「阿弥陀さまはなぜ九ツもの印相を示しておられるのか。お不動さまはどうして怖いお顔をして、剣などをお持ちなのか。本書はこうした疑問にお答えするために書いたものである。(中略) 仏さまは本来拝まれるために造られるのである。いいかえれば、私たちが仏さまに何を願ひ、仏さまはそれにどう応えてくださるのかということなのである。」



図1

大仏師 山高龍雲作

ほとけ
さまの
サイン
Sign

菩薩さまの使命

皆さんは、文殊菩薩さまや地藏菩薩さまなど、沢山の菩薩さまがいらっしやることをごぞんじだと思えます。もともと、この菩薩という呼称はボーディサットヴァ(菩提薩埵)を略したもので、「悟りを求める人」という意味です。そして、その菩薩さまのモデルとなったのが、王子時代のお釈迦さまであることは皆さまごぞんじの通りです。しかも、菩薩さまには「上求菩提、下化衆生」といって、上に向かっては悟りを求めて修行に励み、下に向かっては私たちのような者を救うために努力を続けるという、大変厳しい使命が課せられているのです。

正観音さまとは

ところで、多くの菩薩さまの中でも、特に私たちに馴染み深い菩薩さまといえば、これはもう間違いない観音さまということになるでしょう。(図1)

観音さまは正式には正(聖)観世音菩薩といいますが、それはこの観音さまから、千手観音さま、如意輪

聞き下さっても、邪なことは採り上げていただけないということでもあるのです。

大悲のお心

ところで、よく観音さまをお祈りしているお堂に「大悲殿」とか「大悲閣」という額が懸けられているのをごぞんじだと思えます。

それは、観音さまが大きな慈悲のお心、特に大悲のお心を以て私たちに接して下さることを表しているのです。

もちろん、観音さまは男女の性別を超えた存在なのですが、この観音さまの大悲のお心が、子どもに対するお母さんのお心に通じると考えられたため、観音さまはよく女性のように優美なお姿で造像されるのです。

そうした代表的な例が、京都・泉涌寺の楊貴妃観音さまなのです。

観音さま、十一面観音さまなど、さまざまな観音さまが生まれていったからです。

これらのさまざま観音さまはまとめて「変化観音」と呼ばれていますが、これに対して、正観音さまは、これらの変化観音さまの大本の観音さまという意味で、特に「正」の字をつけてお呼びするのです。

では、この正観音さまは一体どういう菩薩さまなのでしょう。実は、その答えは、何よりもそのお名前によく表れているのです。

観世音菩薩さまは、又の名を観自在菩薩さまともいいますが、この菩薩さまは、私たち衆生の救いを求める声(音)を聴い(観じ)て、自在に私たちを救って下さる菩薩さまなのです。

そして、この場合、みるが「見」ではなく、「観」であることが大切なのです。

「見」は文字通り見るのですが、「観」は「観察」という言葉もあるように、物事を詳しく見ると同時に、その内容に応じて、はっきりと人々に対応の仕方を示すことを意味しているのです。

ということは、正しい願い事はお

さて、正観音さまは、すべての観音さまの中で、もっとも基本的な観音さまですから、普通そのお姿は私たち人間と同じように、お顔は一つでお手は二本(二面一臂といいますが)という、もっともシンプルな形で造像されます。

観音さまのお住居

ところで、この正観音さまは補陀洛というお山に住んでおられます。補陀洛とはサンスクリット語のポータラカの音写で、光明山という意味です。

日本の補陀洛山は那智山青岸渡寺だといわれておりますが、輪王寺や東照宮のある日光山も、昔から観音さまの浄土と考えられていました。

そんなことから補陀落↓二荒↓二荒↓日光という今日の名前が生まれてきたといわれているのです。

モーターリシヤス 重油流出 事故

環境シリーズ 8



浄土宗長福寺副住職
中央大学共同研究員

窪川香薫

『沙羅の樹』秋号に、「モーターリシヤス重油流出で

「油吸着シート」に5万円のクラウドファンディング」と

題するご寄稿が丸山弘子常務理事よりありました。

サンゴ礁に囲まれた夢のように美しい海、

熱帯特有のマングロブの林、

豊かな自然にあふれるモーターリシヤスの海に、

貨物船が座礁して油が流出するという

悲劇が襲いかかりました。

油の除去に取り組んでいる島民と関係者に対して

私たちが出来ることをいたしましょう、

という丸山常務理事のお気持ちに沿い、

モーターリシヤスの海に何が起きたかについてまとめてみました。

モーターリシヤスの 海と自然

モーターリシヤス共和国は、モーターリシヤス島を中心とする島国で、2000平方キロメートルの陸地は東京都とほぼ同じ面積です。人口は126万人で東京都の約10分の1、1992年に共和国になった若い国です。島は300平方キロメートルにわたるサンゴ礁に囲まれ、陸と海の境には熱帯特有のマングロブ林があり、世界有数の高い生物多様性で海は賑わっています。サンゴ礁とマングロブの美しい自然は、モーターリシヤスの観光産業を発展させ、沿岸の環境は大切に保護されています。たとえば、2011年までの15年間に、モーターリシヤス政府は22万本のマングロブの苗を植林しました。また、8カ所を海洋保護区に指定しています。そのうち2カ所は国立の海洋公園で、すぐ近くに保護区のポワントデスニー湿地もあります。海洋公園の一角は「生物多様性の観点から重要度の高い海域（EBSA）」に指定されている貴重な海であり、国際的に高い価値を認めて保全すべき自然に与えられる「ラムサール条約」の指定地域です。環境保全に細心の注意

が払われているからこそ、世界中から人々が訪れ、モーターリシヤスの人々の暮らしも営まれています。油流出事故は、このブルーベイ海洋公園の目と鼻の先で起きました。

サンゴ礁

モーターリシヤス沿岸のサンゴ礁は、確認できるだけでも159種のサンゴが見られ、ブルーベイ海洋公園には直径6-7m以上にもなる塊状のサンゴ群体も見られます。魚は800種、サンゴ礁には340種が記録されています。また、漁業も盛んで42種の魚類が獲られています。ウミガメ2種、マッコウクジラやバンドウイルカなどが17種、43種の海鳥、それに海藻やたくさんの小さな海洋生物たち、すべてモーターリシヤスの宝の海の住民です。

小さな島にとって、サンゴ礁は海洋生物の住み家になるだけでなく、天然の防波堤となっただけでなく、沿岸の集落を守っています。ここに100万人以上の観光客が毎年訪れています。サンゴ礁は、地球表面の0.1%しかありません。なぜならサンゴが育つ海は、水温が23℃以上と温かく、太陽の光が届く浅い海という条件があるためです。しかし、海洋生物の約4分の1がサンゴ礁の自

海と船

最初に座礁事故について触れておきます。2020年7月25日、南半球インド洋のアフリカ、マダガスカル東にあるモーターリシヤス島の沿岸で「わかしお」号が座礁しました。パナマ船籍ですが、船主は日本の会社で、(株)三井商船が備船して運航しています。事故当初の8月9日に国際緊急援助隊専門家チームが派遣され、海上保安庁の専門家が油の回収に協力されました。海上保安庁には、油の回収方法を研究し、作業にもあたるプロフェッショナルの部署「横浜軌道防除基地」があり、世界に誇る技術で活動をされています。今回も度々現地へ赴き、モーターリシヤス共和国および欧米各国とともに油回収を進められました。多くの人々の努力により、2020年10月時点で



然に関わって生きています。さらにサンゴ礁は、地球温暖化の原因となる二酸化炭素を吸収するので、二酸化炭素の削減に貢献しています。サンゴは死ぬと白化しますが、温暖化により水温が上がり、世界中で白化が進んでいることが問題になっています。実際に、モーターリシヤスのサンゴ礁の一部でも白化が進んでいます。

マングロブ林

マングロブは、陸地と海の境界で、毎日の潮汐によって潮が満ちると地面が水没する潮間帯に群生しています。泥質の柔らかい土壌のために太い支柱根が何本も放射状に出て木を支えています。この支柱根は海水に浸るので呼吸がわずかしかできません。そこで土中の支柱根から上に向かったたくさんの呼吸根が伸び、空気中からも酸素を取り込む変わった植物です。これは生き物にとって過酷な環境であり、環境脆弱性指標（ESI）では、もともと脆弱で環境変化に弱い植物にランクされています。そして、マングロブ林では、絶えず葉や枝が落ちて肥沃な土壌が作られ、そこにゴカイなどの小さな生物が増え、微生物が宿り、それらを食べるカニやエビ、ボラなどの魚

大方の油の回収は終わっています。

座礁事故の4カ月前、新型コロナウイルス感染症が世界中に拡大し世界保健機関（WHO）からパンデミック宣言が出されました。多くの国が海外からのウイルス侵入を防ぐために船の寄港を許可できず、客船、タンカー、貨物船などの船員は上陸できなくなり、一時は30万人に達していました。日本でも2020年2月に、約2500人の乗客を乗せた大型客船ダイアモンド・プリンセス号が、感染者が出たために乗客と乗組員1000人が上陸できず、横浜港の岸壁に船が係留されたまま、一カ月余りを船内で過ごさざるを得なくなりしました。

パンデミックが少し落ち着き、海路による物流が徐々に再開していた頃、座礁事故が起きました。積荷はなく、積荷によるサンゴ礁の破壊が無かったのは不幸中の幸いでした。しかし、8月6日には船体が損傷して油が流出し始めます。座礁の原因はまだ明らかではありませんが、WiFi利用圏内へ向かうとして、浅瀬に近寄り過ぎた可能性があるそうです。普段はあり得ないことが事故につながる典型と言えます。原因を明らかにし、事故を未然に防ぐ対策が取られることを期待します。

油流出の 生物への影響

流出した油は、座礁した場所から北に流れ、約32キロメートルの海岸線に広がりました。幸いにしてサンゴ礁は、直接付着する被害が少なくてすみしました。しかし、油が他のものに付着して海底に堆積することや、座礁した船でサンゴが削られ細かい粒子ができ、濁った水で光が弱まる懸念があります。これらの影響は緩やかに現れるので、サンゴ礁を長期



子供たちの
未来
のために

子どもたちに 豊かな地球をつなぐ キャンペーン

2020年11月18日、東京ランドホテルに於いて、「子どもたちに豊かな地球をつなぐキャンペーン」は（公財）全国青少年教化協議会常任理事、神仁師が本企画コーディネーターとなり、（公社）日本仏教保育協会、（公社）全日本仏教婦人連盟と共同で開催されました。キャンペーンの主旨は地球気候変動に

2020年11月18日、（公財）全国青少年教化協議会、（公社）日本仏教保育協会、（公社）全日本仏教婦人連盟の3団体共同の「子どもたちに豊かな地球をつなぐキャンペーン」が開催されました。この度のキャンペーンは負の遺産を子どもたちに残さないために仏教団体が連帯して釈尊が説いた縁起観に基づき、環境破壊から環境再生へと強い意志を持って実践するものです。これにより、社会全体が少欲知足を旨とする発展的な「共生社会」を実現し豊かな環境を子どもたちにつないでいくことを目指していきます。2020年からSDGsの達成年である2030年までの10年間をかけてのプランで10項目の素案が、全国青少年教化協議会の常任理事より提案され、これから3団体で協力して取り組み活動していくことを発表致しました。

よる環境破壊の中で、負の遺産を子どもたちに残さないために、仏教者が連帯して釈尊の縁起観に基づき、環境再生へ向けて豊かな共生社会を子どもたちにつないでいくことを目指すというものです。初めに東京大学大井玄名教授から「いのちの共生ーわたしたちとウイルスパンデミックをめぐって」と題した基調発言がありました。生物の歴史を見るとウイルス無くして生物の発生はあり得ない。現在直面しているコロナウイルスによるパンデミックは薬やワクチンよりもむしろウイルスと共生していく必要性がある。そして、ブッダの無常、無我、相互関係の教えは今後注目されていき、すべてのいのちを大切にしようという子どもたちへの教育は、何よりも重要であると提言されました。続いて（公財）全青協神仁常任理事から、このキャンペーンの企画内容についての説明がありました。SDGsの期限である2030年に区切り、子どもたちに豊かな地球環境を継承するためのキャンペーンに10項目の目標をあげて説明されました。次に（公社）日本仏教保育協会高山久照理事長は、仏教精神をバックボーンにした生命の大切さを子どもたちに伝えるということがこの協会の使命であるの



日比野郁皓取材

で、このキャンペーンの主旨に賛同し、協力していきたいと述べられました。最後に、（公社）全日本仏教婦人連盟本多端子理事長は、今日まで地球環境改善のために、また子どもたちのために活動してきたこの連盟なので、人と地球に慈愛の心をもって子どもたちのために他の二団体と協力して守っていきたいと語りました。この日、三団体が協力して「子どもたちに豊かな地球をつなぐキャンペーン」活動の第一歩が踏み出されたこととなりました。

Mauritius heavy oil spill

にわたり日本の専門家が欧米と協力しながら観察が続けられます。マングローブ林では油の除去が大変です。漂着した油は支柱根や呼吸根に付着し、呼吸や栄養の吸収を阻害するため一刻も早く除去したいのですが、複雑に凸凹する根に入り込んでいたため手作業で回収するしかありません。さらに油が付着した海藻や海草が、満潮でマングローブ林に漂着すると枯れて堆積し、油は土壌中に溜まり、やがてマングローブが枯れてしまいます。マングローブ林の油をすべて回収し終わるのは2021年1月になる見込みだそうです。その後は土壌中の油の影響を懸念しつつ、何年にもわたり回復を観察していくこととなります。他の海洋生物への影響もありました。イルカ18頭の死亡との関連は調査中です。そして小さかったり土壌中に巣があつたりするために目立たない生物が大きな被害を受けたはず。浜辺や磯で暮らす二枚貝や巻貝、イソギンチャク、フジツボなどの多様な固着生物、小さなカニです。また、プランクトンは、小型の海洋生物の餌となって食物網を底辺で支えているため、大量に減ってしまうと長期にわたり生態系全体に影響が及びます。一方、油の除去作業にあたる全て



の人々は、油が含む有毒物質への曝露を防ぐために適切な防護をし、危険が伴う作業であることを知っておかなければなりません。そして、沿岸に住む人々が、油から出る有害物質の拡散や土壌への浸潤などで健康を害することのないよう、注意していく必要があります。

モーリシャスでの 生態系回復のために できること

私たちの生活の質の向上にともない、電気・ガス・ガソリンなどの消費が拡大し、世界で海上輸送される石油やガスの量は1970年代の2

倍以上に増えています。輸出入の貨物も増えています。逆に船の構造や消火設備の改善などにより、大規模な7トン以上の油の流出事故は減っています。世界平均では1970年代の年間24.6件から2010年代は1.7件に激減しました。しかし、残念ながらゼロにはなりません。過去に日本への油の漂着で記憶に残る事件がありました。1997年1月、ロシア船籍タンカー「ナホトカ」号が島根県隠岐島沖の日本海で沈没し、積載の620万トン以上の重油が流出しました。島根県から秋田県におよぶ9府県の約1000kmにわたる海岸に油が漂着したため、漁業は大打撃を受け、海鳥、魚、海藻、様々な小さな海洋生物が大規模に深刻な被害を受けました。全国からのべ2万人以上のボランティアが集まり、原油の回収と生物の救助に携わり、5月末に作業は終了しましたが、海水を含む油はドラム缶22万本になり処理に2年半かかったそうです。この時のボランティア活動は、日本のボランティア活動の先駆けになったと言われています。ナホトカ号の620万トンの油流出量に比べて、わかしお号の推定1000トンはとても少ない量です。しかし、前述のように、モーリシャス沿岸の油流出に世界が注目するの

は、サンゴ礁とマングローブが持続可能な地球環境の維持に必要なからです。国連の持続可能な開発目標（SDGs）は、人類が将来にわたり地球で生きていくために解決すべき課題を、世界が協力して達成を目指す17の目標です。特に地球環境の悪化は、人類の将来を楽観できなくしています。私たちも協力して環境を守ることは大切なことです。私たちは、海と共に暮らしています。実際に日本の輸出入の99.6%が海路です。また、歴史を振り返れば、仏教は海を越えて伝来し、日本から高僧が海を渡りました。鑑真大和上の苦難に私は感動しながら育ちました。しかし、海は現代の生活から見えなくなりつつあり、観光やマリンスポーツ、新鮮で美味しい魚介類に関心が偏っています。海で起きていることを正しく理解し、海洋環境の保全を考えることは、私たちの将来を考えることとなります。海はひとつに繋がり、モーリシャスの海と日本の海は繋がっています。モーリシャス共和国の人々の落胆を島国の私たちも感じる事ができます。「ひとりの力は小さいけれど、海を守る力は、ひとりひとりの中にある」ことを大切にしていきたいと思えます。



宮城県
石巻市小竹浜の
皆様からお便りが
届きました!



毎年、小竹浜被災地へ訪問していましたが、今年
はコロナ禍の中伺うことが出来ませんでした。役員
がお手紙と手作りの品を送ることにより全日仏婦と
小竹浜をつなごうと考えました。お手紙と沢山の手
作り品をお送りして、小竹浜の
皆様には大変喜んでいただき、
このような形でつながった
ことを報告いたします。

事務所に集まった手作り品→

今年も残すところ数えるほどになり日々寒さが
増すこの頃ですが、皆様お変わりなくお過ごし
の事と存じます。

東日本大震災十年、皆様には本当に元気づけて
頂きました。

だいぶ落ち着いた毎日が送れるようになったと思っ
ておりましたが、コロナウイルス感染症の心配で心が
沈む毎日を送っておりますが、先日、全日本仏教婦人
連盟の皆様が心のこもった手作りの素晴らしい品々や、
沈み込んだ心を元気づけてくださる本をお送り頂き皆
で大喜びいたしました。

皆様もコロナウイルスが気になる毎日を過ごして
おいでなのに、私達のためにこのように心のこもった手
作り品々をお送り下さり、何とお礼を申し上げたら
よいのか、只感謝の思いでいっぱいです。本当にあり
がとうございました。

十一月二十二日に小竹浜集会所の祝賀会を実施いた
しましたが、地区住民が集まり区長の挨拶の後、参加
者の記念撮影を行っただけで解散致しました。

コロナ感染の心配が早くおさまり、全日本仏教婦人
連盟の皆様とこの会場で、楽しい時を過ごせる日が早
く来ることを、願っております。

皆様くれぐれもお身体大切にお過ごしくださいませ。
令和二年十一月二十六日 石巻小竹浜ひまわりの会
代表 阿部明子

近頃は毎日寒い日が続いておりますが、私もこの新
型コロナの流行で大変恐怖を感じております。

この度は心のこもった贈り物をありがとうございました。

この先コロナもいつまで続くかわかりませんがまた
いつの日かお会いする日を楽しみにしています。
お互いにお体を大切にしましょうね。

福祉の会 会長 阿部静子

小竹浜の皆さんからの寄せ書き→



京都大原寂光院に 安徳天皇の御姿が

～第91回文化講座古寺めぐり
(現京都仏教セミナー)
での出会いから～

第91回文化講座古寺めぐり(現京都仏教セミナー)が
ご縁で、寂光院の瀧澤智明住職と当連盟の正会員
である江森氏が出会い、安徳天皇像制作につながりました

寂光院住職 瀧澤智明
秋も深まり、一段と色を増した
名残の紅葉も散り急ぐ季節とな
りました。
私は京都大原の寂光院住職の瀧
澤智明と申します。
この度、全日本仏教婦人連盟の
江森様ご夫妻にご縁を頂き、安徳
帝の御像制作をお願い致し、去る
十月十四日に御奉納頂きました。
身長六十二糎の木彫の小さな立
像です。

今から八百年前、平家が壇の浦
で滅亡した時、建礼門院様は安徳
帝とともに入水され、女院様だけ
が助けられ、当院で余生を送られ
ました。
当院の裏手の小高い所には「高
倉天皇皇后徳子大原西陵」がござ
います。
本堂の脇の女院様の御像とご一
緒に、母子揃ってお祀りする事が
出来、感謝いたしております。
ご参拝の皆様には「可愛いね」

と目をうるませ合掌なされる方も
おります。
さぞかし今は嬉しくて、浄土世
界で母子仲良く安堵なされている
事でしょう。
今、世の中新型コロナウイルス
で大変な時期ですが、一日も早く
収束するよう、又、世界の人達が
お互いに譲り合い、仲良く出来ま
すよう、私はご本尊の六萬体地藏
菩薩に心から願ってお祈り申し上
げております。



江森龍聖氏
制作
安徳天皇像



↑江森氏は京都仏教セミナーの際にいつも参加者の世話係
を買って出てくださいしております。

(安徳天皇像制作にあたり)

令和二年十一月 江森龍聖

令和二年六月、寂光院のご住職様より「自分の元気なうちに建
礼門院さん親子を会わせてあげたいので、安徳天皇を彫って欲しい」と依頼されました。

有名な安徳天皇ですが、残された資料は少なく、ほとんど独自の
イメージによるオリジナルの形になりました。

新型コロナウイルスで公共移動もままならない中、神戸の須
磨にある山高龍雲工房に千葉から車で何度も通い完成に至りました。

源平の世に離れ離れになった建礼門院様と安徳天皇が、八百
有余年の時を経て再会するお手伝いが出来たこと大変光栄に思
います。

像を制作するにあたって、監修頂いた山高龍雲須磨寺大仏師
はじめ工房関係者及び応援頂きました皆様に感謝いたします。

寂光院様とご縁を結んで頂いた全日本仏教婦人連盟の皆様にご心
より御礼申し上げます。

あおぞら奨学基金



東日本大震災から早9年が過ぎました。当連盟では年間6名の高校生を支援しております。これまでに18名の生徒が卒業し、それぞれに成長していることと思います。6名の生徒さんからお便りがとどきましたのでご紹介いたします。

新しい奨学生の紹介

● 3年生男子

1、2年生では図書委員として活躍し、ホームルームにおける朝読書の推進に寄与。また、資格取得に取り組み、計算技術検定3級を取得、現在2級土木施工技術者試験の取得に力を入れている。

家庭生活では、母子家庭で、現在母親が体調を崩し仕事をやめ闘病中、姉もコロナの影響で仕事の解雇、弟は学生。

「この度給付していただいた奨学金は、公務員になるという目標のために、大切にに使わせていただきます。私は土木職への合格を目指しています。その理由は、市の震災復興事業に携わりたいという思いが強く、堤防や橋、トンネル等の公共物の施工をすることによって市の人々のために貢献できると考えたからです。そのため二年生の頃から勉学に励んでいます。実習の授業において、地域貢献を主とする班で、実際に公共物の工事に携わるなど、公務員になってから私がやりたいことを模索しています。そのためには、公務員試験に合格することが前提です。給付して頂いた恩を忘れず、合格を目指します。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。」

お便りの紹介

● 3年生女子 今後の目標

「私は保育の専門学校に進学を決めたのでこれから夏休みなどを利用して、ピアノの練習を頑張りたいと思っています。また、基本的な学習や国語力を高めるため、読書をたくさんしたいと考えています。」

● 4年生女子 学習に関する事

「テストでよい点数をとれるように、アルバイトの休みを取り、学校から帰ったらすぐテスト勉強に取り組み、分からないところがあったら先生や友達などに聞いて出

来る限り分らないところをへらしていった結果、1学期の期末テストで1位になることが出来ました。次も1位を取れるように学校を休まず勉強に励んでいきたいと思っています。今後は、就職活動に向けパソコンの検定など、資格の検定を受けたいと思っています。」

● 4年生女子

「勉強の面ではクラス3位という結果だったのですが、まだまだ上を目指していけると思うので、日頃の勉強から真剣に取り組み、クラス内順位で1位を取れるように頑張りたいです。また、ノートの取り方も工夫して自分がいつみてもわかるようなノート作りやわかりやすいノート作りをこれからも継続して行っていきます。家では、妹弟のめんどうをできる限り見ること、自分ができるはずの仕事をサポートせず、できる限りのお手伝いをしたいと思います。ほとんど学校で家族と過ごす時間が長いとはいえないけど時間があるときは家族との時間を大切に生活していきたいです。」

● 3年生男子

「バスケットボール部に所属して、部活動では日々の練習を頑張っています。私は部長になって皆のことをまとめたり、指示するようになって部長としてのプライドを忘れずに練習しています。勉強面では苦手な教科がありますが、できるように授業を集中して書いて聞いたりしています。あおぞら奨学基金さんのおかげで部費や教科書のお金に使わせてもらっています。」

● 3年生男子

「高校生活もあと数か月になりました。私は、前期中間考査に向けて精一杯勉強に力を入れております。卒業後は今まで取った資格や免許と、これから取得する予定の小型移動式クレーン玉掛免許とローラー運転免許を生かした仕事先に就きたいと思っています。残りの高校生活を悔いのないよう一生懸命頑張りたいと思います。」



コロナ禍での活動 『フードドライブ』

会長 松永郁代

令和二年十一月九日(月)、秋晴れのさわやかな空気の中、静岡市羽鳥の龍津寺様をお借りして『フードドライブ』を行いました。コロナ禍の中、社会状況を見つ判断し、活動を断念する日々を送ってきました。昨年より計画し

ていた「夏期結集」も、新たな行事となった「つどい」も幻と化してしまいました。このまま何も活動が無いまま一年が終わることへの虚しさ、「できない」とあきらめるより『できること』を実行していきたいという思いがありました。十一月九日は「つどい」予定日だった日です。十一時の開始でし

たが、皆さん余裕を持ってそれぞれの自家用車に食品を積み込んで集めました。当初、車一台で積み込めると想定していましたが、なんと大きな車が二台、普通車が一台、軽自動車も二台の食品となりました。

それというのも地区の仏婦の協力や、自坊の御詠歌の講員さんやお檀家さんに声掛けしてくれたおかげです。持ち寄り

ました食品をお米、乾麺、レトルト食品、缶詰、瓶詰、みそ汁系、カップ麺、調味料、飲料、お菓子等に分類し、段ボール箱に詰め、中身を書いたシールを貼ります。既に地区仏婦や自坊で仕分けして来てくれたものもたくさんありました。

集まった品の総重量は約六百kg！その中でもお米が百六十kgあり、百kg近いお米を二kgずつ素敵な

袋に分けてきてくれた方もありました。受け取った利用者さんの喜ぶ顔が目につくようでした。それらの食品と共に、集めた書き損じハガキ六百三十二枚、募金二万七千六百円を添え、「フードバンクふじのくに」までそれぞれの車に十一人の役員が分乗して運びました。

秋の彼岸頃、本部役員に連絡を回し、一か月半にも満たない期間ではありましたが、初めての『フードドライブ』に大きな手応えを感じました。これも、県仏婦が日頃、フードバンク活動に携わってきた成果ではと感謝の気持ちでいっぱいでした。

担当の方から、コロナ禍のためフードバンクを利用する方が増えている話を聞き、また仕分け棚の食品が品薄になっている状況を目の当たりにし、逼迫した現状が想像できました。今回の『フードドライブ』が少しでも困っている方々のお役に立てたのであれば幸いです。今後もフードバンク活動を続けていく自信にもなりました。



謹賀新年

令和三年 丑

<p>公益財団法人 日本仏教保育協会</p> <p>理事長 高山 久照</p> <p>〒一〇五—〇〇〇—一 東京都港区芝公園四—七—四 ☎〇三—三四三—一七四七五</p>	<p>公益財団法人 仏教伝道協会</p> <p>会長 木村 清孝 理事 沼田 恵明 理事長 桂 紹隆 同 生田 忠士 常務理事 青木 晴美 同 塩入 亮乘 理事 門脇 邦彦 監事 中野 東禪 同 野村 邦武 同 松村 智司</p> <p>〒一〇八—〇〇〇—一四 東京都港区芝四—三—一四 ☎〇三—三四五—一五八五一 URL: https://www.bdk.or.jp</p>	<p>全日本仏教青年会</p> <p>理事長 谷 晃 仁</p> <p>【事務局】〒八六九—二二二—五 熊本県阿蘇市黒川一—二—五 西蔵殿寺別館内 ☎〇九六—七—三四—〇九二八</p>	<p>島根県仏教会</p> <p>今年10月1日・2日は 第45回全日本仏教徒会議島根大会です。 皆様の参加をお待ちしております。</p> <p>会長 清水谷 善主</p> <p>〒六九二—〇〇三—三 島根県安来市清水町五二八 ☎〇八五—四—一二—二二二五</p>	<p>子ども支援ネットワーク</p> <p>公益財団法人 全国青少年教化協議会</p> <p>〒一〇四—〇〇四—五 東京都中央区築地三—七—五 築地Aビル五F ☎〇三—三五四—一六七二五</p>	<p>公益財団法人 国際仏教興隆協会</p> <p>日本寺管主 北河原 公敬 理事長 中村 雅彦 事務総長 佐藤 一雅 役員 藤 彦 同 彦</p> <p>〒一五三—〇〇六—一 東京都目黒区中目黒五—二四—五三 FAX 〇三—三三七—一七六七三 E-mail: jimukyoku@iba.jp</p>		
<p>一般社団法人 日本仏教情報センター</p> <p>理事長 長谷川 岱潤</p> <p>〒一三—〇〇三—三三 東京都文京区本郷一—四—六—二〇二 ☎〇三—三八一—三六五七七 FAX 〇三—三八一—三六七九四</p>	<p>公益社団法人 シヤンテイ国際ボランティア会</p> <p>会長 若林 恭英</p> <p>〒一六〇—〇〇一—五 東京都新宿区大京町三—慈母会館一・三階 ☎〇三—三五六—〇一一三三</p>	<p>公益財団法人 全国青少年教化協議会</p> <p>専務理事 齋藤 昭俊</p> <p>〒三三八—〇二〇—五 栃木市鍋山町四七 宝蓮寺 ☎〇二八—二—三—〇四五</p>	<p>天台宗</p> <p>宗務総長 阿部 昌宏</p> <p>〒五二〇—〇一一—三 滋賀県大津市坂本四—六—二二 ☎〇七七—五七九—〇〇二二</p>	<p>一般財団法人 京都仏教会</p> <p>理事長 有馬 頼底 事務局長 長沢 香静</p> <p>〒六〇二—〇八九—八 京都市上京区今出川通烏丸東入 相國寺門前町六三六—一 ☎〇七五—三三三—六九五七代</p>	<p>世界連邦日本宗教委員会</p> <p>会長 田中 恆清</p> <p>〒六一四—八五八—八 京都府八幡市八幡高坊三〇 石清水八幡宮内 ☎〇七五—九八—一三〇〇一</p>	<p>日本仏教鑽仰会</p> <p>被災地NGO協働センター顧問 CODE海外災害援助市民センター理事</p> <p>村井 雅清</p> <p>〒六五二—〇八〇—一 兵庫県神戸市兵庫区中道通二—一—一〇 ☎〇七八—一五七—四一〇七〇一 FAX 〇七八—一五七—四一〇七〇二</p>	<p>愛知県仏教会</p> <p>会長 舎人 経昭</p> <p>【事務局】〒四六六—〇〇五—一 久松寺内 名古屋市中区和区御器所三—三五—一八 ☎ FAX 〇五—二—八二五—一七一六</p>

< 順不同 >

謹賀新年

令和三年 丑

<p>曹洞宗宗務庁</p> <p>管長 南澤 道人</p> <p>宗務総長 鬼生田俊英 財政部長 服部 秀世 参議 熊谷 紘全 教学部長 小林 孝道 参議 石橋 晋哉 教化部長 浅川 信隆 総務部長 橋本 壽幸 出版部長 藤間 良信 人事部長 成田 隆真 伝道部長 岩井 秀弘</p> <p>〒一〇八—四四—四 東京都港区芝一—五—二 ☎〇三—三四五—四四—一 URL: https://www.sotozen-net.or.jp</p>	<p>浄土宗</p> <p>宗務総長 川中 光教</p> <p>〒六〇五—〇〇六—一 京都市東山区林下町四〇〇—八 ☎〇七五—五二五—二二〇〇代</p>	<p>日蓮宗宗務院</p> <p>宗務総長 中川 法政</p> <p>〒一四六—八五四—四 東京都大田区池上一—三二—一五 ☎〇三—三七五—一七一八一 FAX 〇三—三七五—一七一八六 URL: https://www.nichiren.or.jp</p>	<p>真言宗豊山派宗務所</p> <p>宗務総長 鈴木 常英</p> <p>〒一一二—〇〇二—二 東京都文京区大塚五—四〇—八 ☎〇二—三九四—五〇六三九代 FAX 〇三—三九四—五〇七〇二</p>	<p>真言宗智山派宗務庁</p> <p>宗務総長 芙蓉 良英</p> <p>〒六〇五—〇九五—一 京都市東山区東大路通り七条下ル 東瓦町九六四 ☎〇七五—五五四—一五三六一</p>	<p>一般財団法人 埼玉真佛教会</p> <p>会長 倉持 秀裕</p> <p>〒三三〇—〇〇六—三 さいたま市浦和区高砂四—一三—一八 ☎〇四八—八六一—二二三八</p>	<p>大阪府仏教会</p> <p>会長代理 村山 廣甫 事務局長 二上 寛弘</p> <p>【事務局】〒五五—一〇〇—二 大阪府港区築港一—三—三 釋迦院内 ☎〇六一—六五七—一五七一〇</p>
---	--	--	---	--	--	---

< 順不同 >

謹賀新年

令和三年 丑

曹洞宗大本山 永平寺 貫首 南澤道人 〒九一〇一―二九九四 福井県吉田郡永平寺町志比 ☎〇七七六―六三三三二〇二	念法眞教教団 總本山 金剛寺 〒五三八―〇〇五四 大阪市鶴見区緑三丁目四番二二号	日蓮宗大本山池上本門寺 貫首 菅野日彰 執事長 鈴木弘信 〒二四八五兵 東京都大田区池上一―一―一 ☎〇三三―三七五二―三三三二 FAX〇三三―三七五二―三三五〇
曹洞宗大本山 總持寺 貫首 江川辰三 〒三三〇―〇〇六三 神奈川県横浜市鶴見区鶴見二―一―一 ☎〇四五―五八―一六〇二二	孝道山本仏殿 〒二二一―〇〇六四 神奈川県横浜市神奈川区鳥越三八番地 ☎〇四五―四三三―一三〇一六	真言宗須磨寺派 管長 小池弘三 〒六五四―〇〇七 兵庫県神戸市須磨区須磨寺町四一六―一八 ☎〇七八―七三三―〇四一六
真言宗智山派 大本山 川崎大師平間寺 貫首 藤田隆乘 〒二二〇―八五二一 神奈川県川崎市川崎区大師町四―四八 ☎〇四四―二六六―三三四二〇	善光寺本坊大勧進 貫主 瀧口宥誠 〒三八〇―八五〇一 長野県長野市元善町四九二 ☎〇二六―一三四―〇〇〇一	京都 音羽山清水寺 貫主 森清範 〒六〇五―〇八六二 京都市東山区清水二丁目一九四 ☎〇七五―五五一―二二三四
真言宗智山派 大本山 成田山新勝寺 貫首 橋本照稔 〒二八六―〇〇二三 千葉県成田市成田一番地 ☎〇四七六―二二二―二二二一	大雄山 最乗寺 山主 石附周行 〒二五〇―〇一七 神奈川県南足柄市大雄町一―一五七 ☎〇四六五―七四一―三二二一 FAX〇四六五―七三三―二四六	真言宗御室派 管長 瀬川大秀 宗務総長 吉田正裕 〒六一六―八〇九二 京都市右京区御室大内三三三 ☎〇七五―四六一―一五五 FAX〇七五―四六四―四〇七〇

<順不同>

謹賀新年

令和三年 丑

本山修験宗總本山 聖護院門跡 門主 宮城泰年 〒六〇六―八三二四 京都市左京区聖護院中町一五 ☎〇七五―七七―一八八〇	天台宗 青蓮院門跡 門主 東伏見慈晃 〒六〇五―〇〇三五 京都市東山区粟田口三条坊町六九―一 ☎〇七五―五六―一三三四五	浄土宗大本山 善光寺大本願 法主 鷹司誓玉 〒三八〇―〇八五一 長野市元善町五〇〇 ☎〇二六―一三三四―〇一八八 FAX〇二六―一三三四―〇一八六
天台宗 妙法院門跡 門主 杉谷義純 〒六〇六―八三二四 京都市左京区聖護院中町一五 ☎〇七五―七七―一八八〇	大本山 護國寺 日光山 輪王寺門跡 門主 石塚慈雄 〒三二一―一四九四 栃木県日光市山内二二〇〇 ☎〇二八―八五四―〇五三一	法興山 中宮寺 門跡 日野西光尊 〒六三六―〇一一一 奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺北一―一―二 ☎〇七四―五二―一〇六 FAX〇七四―五二―一〇六
浄土宗總本山 知恩院門跡 浄土門主 伊藤唯眞 〒六〇五―八六八六 京都市東山区林下町四〇〇 ☎〇七五―五六一―〇四六七 FAX〇七五―五六一―〇六九九八	公認法人 全日本仏教尼僧法団 総裁 鷹司誓玉 理事長 笹川悦導 副総裁 六條照瑞 副理事長 沢田教英 副総裁 日野西光尊 〒一六〇―〇〇一五 東京都新宿区大京町三二―二六 慈母会館 ☎〇三三―三五八―八一六八	聖観音宗 浅草寺 貫首 田中昭徳 〒一一一―〇〇三二 東京都台東区浅草二―三―一 ☎〇三三―八四二―〇一八二一
天台宗 三千院門跡 〒六〇一―二二四一 京都市左京区大原来迎院町五四〇 ☎〇七五―七四四―二五三一 FAX〇七五―七四四―二四八〇	浄土真宗東本願寺派 本山 東本願寺 法主 大谷光見 〒一一一―〇〇三五 東京都台東区西浅草一―五―五 ☎〇三三―三八四―三一九五一	浄土真宗東本願寺派 本山 東本願寺 法主 大谷光見 〒一一一―〇〇三五 東京都台東区西浅草一―五―五 ☎〇三三―三八四―三一九五一

<順不同>

新年賀謹

令和三年 丑

公益社団法人 全日本仏教婦人連盟 副会長 加用 稔子 〒六〇五-〇〇三五 京都市東山区粟田口三条坊町 六九-1 青蓮院門跡 ☎〇七五-五六一-一三四五	公益社団法人 全日本仏教婦人連盟 副会長 吉田 真理 〒七三九-〇五九二 広島県廿日市市宮島町二二〇 ☎〇八二-九一四四-〇一一一	公益社団法人 全日本仏教婦人連盟 副会長 六條 照瑞 〒五八三-〇〇一一 大阪府藤井寺市道明寺町一-一四 ☎〇七二-九一五五-〇一三三
公益社団法人 全日本仏教婦人連盟 顧問 林 惠 智子 〒三五九-一-一一六 埼玉県所沢市東町二四-一 ☎〇四-二九二-九一五八七六	公益社団法人 全日本仏教婦人連盟 参与 鈴木 トヨ子 〒一六八-〇〇七四 東京都杉並区上高井戸一-二七一-一五 ☎〇三-三三三-〇二五八六七	公益社団法人 全日本仏教婦人連盟 参与 末 廣 久美 〒一-〇-〇〇〇一 東京都台東区谷中七-一四一-八 ☎〇三-三三八-二一四四七四
公益社団法人 全日本仏教婦人連盟 理事長 本 多 端子 〒一一〇-〇〇一五 東京都台東区東上野六-一八-一七 ☎〇三-三三八-四四三八九	公益社団法人 全日本仏教婦人連盟 常務理事 松井 百合子 〒二七二-〇八五三 千葉県船橋市金杉六-一三五-一 ☎〇四七-四四八-二八三三	真言宗智山派 宝光院 公益社団法人全日本仏教婦人連盟 常務理事 大橋 百合子 〒三一九-〇五二四 栃木県河内郡上三川町多功一八八八 ☎〇二八-五三三-八八〇一

<順不同>

新年賀謹

令和三年 丑

高野山真言宗 真成院 住職 織田 隆 深 〒一六〇-〇〇一一 東京都新宿区若葉二-一七-八 ☎〇三-三三五-一七二八一	天台宗 護国山天王寺 住職 末 廣 照純 〒一-〇-〇〇〇一 東京都台東区谷中七-一四一-八 ☎〇三-三三八-二一四四七四	長谷川法律事務所 弁護士 長谷川 正 弁護士 大秋 経 弁護士 山木 卓 弁護士 大秋 義彦 税理士 松近 英彦 〒160-0022 東京都新宿区新宿一-一九-三 エルスタウン一-九-三 FAX 〇三-三三三-五二一八 FAX 〇三-三三三-五二一八 FAX 〇三-三三三-五二一八
天台宗 慧日山寶泉寺 住職 濱田 智 純 〒一五〇-〇〇一一 東京都渋谷区東二-一六-一六 ☎〇三-三三四-〇七三三五九一	浄土真宗東本願寺派 妙清寺 住職 本 多 良之 〒一-〇-〇〇一五 東京都台東区東上野六-一八-一七 ☎〇三-三三八-四四三三八九	株式会社経営総合研究所 代表取締役 荒川 昌 夫 〒一〇五-〇〇〇一 東京都港区虎ノ門五-一三-一 虎ノ門四〇Mビル七階 ☎〇三-三四五-四〇一-一六三
真言宗智山派 圓乘院 住職 小峰 正 如 〒二〇七-〇〇〇三 東京都東大和市狭山三-一三-五四 ☎〇四-一五六-一三〇四四 FAX 〇四-一五六-一三〇七四	妙智會教団 代表取締役 工藤 忠 志 〒一六四-〇〇一一 東京都中野区中央一-二二-一三 フジビル二階 ☎〇三-三三三-六四一三五五	株式会社大陸旅遊 取締役営業部長 永田 政 夫 〒二六九-〇〇七五 新宿区高田馬場一-三二-一八-九二五 ☎〇九-〇一-二二五-一四〇九一

<順不同>

謹賀新年

令和三年 丑

 <p>International Learners Association of Buddhism (ILAB)</p> <p>国際仏教文化を学ぶ会</p> <p>横浜市神奈川区鳥越3-8 孝道山本仏殿内</p> <p>http://ilab.web.org/ info.ilabuddhism@yahoo.co.jp</p>	<p>〒四二〇〇〇〇一 静岡県静岡市葵区安西一〇〇〇一 瑞光寺内</p> <p>☎〇五四―一七一―一七二一</p> <p>無憂樹の会</p>	<p>〒四二一―三三〇三 静岡県静岡市清水区蒲原二二二二一 〇〇五四―一三八五―二九九一</p> <p>静岡県仏教婦人会</p> <p>会長 松永郁代 常任理事 一同</p>	<p>公益社団法人 全日本仏教婦人連盟</p> <p>監事 篠田節子</p> <p>〒四二一―三三〇五 静岡県富士市岩淵三二八 ☎〇五四五―一八一―〇二四六</p>
<p>公益社団法人 全日本仏教婦人連盟</p> <p>維持会員 平林宣子</p> <p>〒一三三―一〇〇五二 東京都江戸川区東小岩二二一四 ☎〇三三―三六七―二四九三五</p>	<p>公益社団法人 全日本仏教婦人連盟</p> <p>維持会員 米田陽子</p> <p>〒六八二―一〇一三二 鳥取県東伯郡三朝町三徳一〇一〇 ☎〇八五八―一四三―二六六六</p>	<p>天台宗寺院婦人連合会顧問 公益社団法人全日本仏教婦人連盟</p> <p>維持会員 海老塚るり子</p> <p>〒七八一―八二二五 高知県高知市五台山三五七七 ☎〇八八―八八二―三〇八五</p>	<p>福岡県仏教連合会女性の会</p> <p>会長 外松太恵子</p> <p>〒八〇一―〇八七三 福岡県北九州市門司区東門司一―一―九 ☎〇九三―三三二―二二二七</p>
<p>『全佛婦』編集委員一同</p>	<p>公益社団法人 全日本仏教婦人連盟</p> <p>維持会員 雲井由美子</p> <p>〒六五二―〇八三七 兵庫県神戸市兵庫区逆瀬川町一―三九 ☎〇七八―一六五―二一七二五</p>	<p>公益社団法人 全日本仏教婦人連盟</p> <p>維持会員 後藤陽子</p> <p>〒三六六―〇八二二 埼玉県深谷市田谷三〇八 ☎〇四八―一五七―一〇八四四</p>	<p>公益社団法人 全日本仏教婦人連盟</p> <p>維持会員 小川阿希美</p> <p>〒四二五―〇〇七二 静岡県焼津市大住四八四―一 ☎〇五四―一六二―七〇九二〇 FAX 〇五四―一六二―七〇九七二</p>

< 順不同 >

謹賀新年

令和三年 丑

<p>真言宗豊山派仏教婦人会会長 公益社団法人全日本仏教婦人連盟</p> <p>理事 岩脇孝子</p> <p>〒一四一―〇〇一四 東覚寺 東京都北区田端二―七―三 ☎〇三三―三八二―一〇三二</p>	<p>公益社団法人 全日本仏教婦人連盟</p> <p>常務理事 丸山弘子</p> <p>〒一六一―〇〇三三 東京都新宿区下落合三―一〇―一 ☎〇三三―三九五―三一九四二五</p>	<p>公益社団法人 全日本仏教婦人連盟</p> <p>常務理事 日比野郁皓</p> <p>〒一一一―〇〇五一 東京都台東区蔵前三―三―一九 ☎〇三三―三八五―一四七二九 FAX 〇三三―三八五―一九七七〇</p>	<p>(学法) 認定こども園梅ヶ原幼稚園園長補佐 公益社団法人全日本仏教婦人連盟</p> <p>常務理事 花岡真理子</p> <p>〒三三三―〇八〇七 栃木県小山市城東五―一―二〇 ☎〇二八五―二五―一三三三三</p>
<p>公益社団法人 全日本仏教婦人連盟</p> <p>理事 村主みや子</p> <p>〒六六五―〇八六一 中山寺総持院 兵庫県宝塚市中山寺二―一―一 ☎〇七九七―一八一―〇〇六五</p>	<p>真言宗智山派 圓乘院 公益社団法人全日本仏教婦人連盟</p> <p>理事 小峰みな子</p> <p>〒二〇七―〇〇〇三 東京都東大和市狭山三―二―三五四 ☎〇四一―一五六―一三〇四四 FAX 〇四一―一五六―一三〇七四</p>	<p>公益社団法人 全日本仏教婦人連盟</p> <p>理事 桶屋良法</p> <p>〒三五一―〇〇三三 埼玉県朝霞市浜崎一―三―一 ☎〇四八―四七六―一五五二二 FAX 〇四八―四七六―一五五三三</p>	<p>公益社団法人 全日本仏教婦人連盟</p> <p>理事長 尾節子</p> <p>〒四二五―〇〇五二 静岡県焼津市田尻三二二 ☎〇五四―一六二―四一三六六四</p>
<p>公益社団法人 全日本仏教婦人連盟</p> <p>監事 湯浅正江</p> <p>〒二八六―〇〇二一 千葉県成田市土屋八 ☎〇四七六―二二一―一三四一</p>	<p>公益社団法人 全日本仏教婦人連盟 監事</p> <p>公認会計士 木村匡成</p> <p>〒一五一―〇〇五一 東京都渋谷区千駄ヶ谷四―五―一〇 ☎〇三三―五七七―一〇六七七</p>	<p>公益社団法人 全日本仏教婦人連盟</p> <p>理事 遠賀令子</p> <p>〒一四〇―〇〇一五 東京都品川区西大井五―一―三二―一五 ☎〇三三―三七七―一四八一六</p>	<p>公益社団法人 全日本仏教婦人連盟</p> <p>理事 御嶽由美子</p> <p>〒三三五―〇〇二二 埼玉県戸田市新曾一七九一 ☎〇四八―四四一―四二二七</p>

< 順不同 >

全日本仏教婦人連盟の
Youtubeチャンネルを
開設いたしました

第121回
文化講座

お寺の掲示板に見る仏教の教え
→ 2021年1月27日(水)午後2時から

天王寺にて
「YouTubeライブ」
“You Tube Live”配信

本来ならば、2020年9月に行われる予定の文化講座でしたが、コロナ禍により延期となり、2021年1月27日(水)に天王寺においてYouTubeライブ配信が決められました。天王寺でソーシャルディスタンスを保ちながらご参加頂くことも、自宅のパソコンやスマホでもご覧になれます。

江田智昭師は2011年～2017年まで、ドイツ・デュッセルドルフのドイツ恵光寺にて、ヨーロッパ開教や日本文化を発信する事業に携わった異色の経歴の持ち主です。英語とドイツ語が堪能で、仏教の国際化に向けて活躍が期待されます。

帰国後は(公財)仏教伝道協会に勤務。2018年に「輝け！お寺の掲示板大賞」を世に送り出して、時の人となりました。

お寺に馴染みのある「お寺の掲示板」には、笑いあり、悲哀あり、希望があります。どうぞお楽しみに！



講師：江田 智昭(えだともあき) 師
浄土真宗本願寺派僧侶。1976年生まれ、福岡県出身。早稲田大学社会科学部・第一文学部東洋哲学専修卒業。早稲田大学文学研究科東洋哲学専攻修士課程中退。築地本願寺内の(一社)仏教総合研究所事務局に勤務の後、2011年～2017年までドイツ・デュッセルドルフのドイツ恵光寺においてヨーロッパ開教に携わる。2017年より(公財)仏教伝道協会に勤務。2018年に「輝け！お寺の掲示板大賞」を企画し、話題を集める。著書に『お寺の掲示板』(新潮社)。連載に「お寺の掲示板」の深～いお言葉(ダイヤモンド社「ダイヤモンド・オンライン」)などがある。NHK「宗教の時間」、NHK「あさイチ」、テレビ朝日「タモリ倶楽部」などメディア出演多数。

第122回
文化講座

おてらおやつクラブ
→ 2021年3月12日(金)午後1時から

Web 会議サービス
「zoom」にて講演

「おてらおやつクラブ」をご存知でしょうか。お寺に集まる「おそなえ」を「おさがり」として、一人親家庭の子供たちに「おすそわけ」する事業です。きっかけは、平成25年(2013年)に大阪市で起きた一人親家庭の母親と幼児の餓死事件でした。この悲劇を繰り返してはいけないと、松島靖朗住職(奈良県田原本町・安養寺)が、お寺にはいつも食べきれないほどのお供えがあることをヒントに、平成26年(2014年)、「おてらおやつクラブ」を立ち上げました。

以来、多くの支援者を得て、賛同寺院数は1,546カ寺(2020年12月1日現在)と広がっています。一方、コロナ禍で、一人親家庭の困窮度が増し、緊急の支援要請も増えているそうです。

「子供たちの未来のために」を標榜するわたくしども仏婦は、子供たちに「おすそわけ」を届ける「おてらおやつクラブ」を支援することで慈悲の実践ができると考えます。更に、貧困問題の解決を目指す「おてらおやつクラブ」への支援は、国連の持続可能な開発目標(SDGs)のSDG1「貧困をなくそう」とSDG2「飢餓をゼロに」の目標達成に微力ながら貢献できるのではないのでしょうか。

そこで、「おてらおやつクラブ」の松島靖朗代表に、3月の文化講座でzoomによるご講演をお願い致しました。日時は令和3年(2021年)3月12日(金)午後1時からです。尚、パスワードなどの詳細は後日お知らせ致します。

皆様どうぞ一緒に考え、行動してまいりましょう。

講師：松島靖朗(まつしませいろう) 師
浄土宗安養寺(奈良県磯城郡)住職。認定NPO法人おてらおやつクラブ代表理事。1975年生まれ、上宮高校中退。早稲田大学商学部卒業後、株式会社NTTデータにてインターネット事業、投資育成事業、株式会社アイスタイルにて企業経営に従事。14年間の東京生活の後、母親の実家でもある自坊に戻る。教師養成道場を経て2010年総本山知恩院伝法戒道場満行。総本山知恩院大本山金光明寺大本山増上寺布教師を拝命。2014年、全国のお寺の「おそなえもの」を「おさがり」として「おすそわけ」する「おてらおやつクラブ」をスタート。国内で深刻さを増す貧困問題の解決のため、NPO法人や公的機関と協業するお寺の社会福祉活動として全国規模の活動を展開。2017年8月に特定非営利活動法人化。2020年12月認定NPO法人へ。浄土宗平和賞、奈良人権文化選奨、奈良日賞、中外日報涙骨賞、2018年度グッドデザイン賞大賞(内閣総理大臣賞)受賞。



ぜひ、
ご参加ください

仏婦
NEWS抄
私たちの
日々のあゆみ
2020年10月～12月

10月
October

- 6日 第44回正力松太郎賞授賞式(東京グランドホテル)
- 8日 第3回運営委員会(Zoom会議)
- 10日 「沙羅の樹」14号発行
- 26日 (公財)全日本仏教会第4回花まつりポスター及び絵はがきの新デザイン選定審査会(港区・明照会館)
- 26日・27日 日本仏教鑽仰会理事長 中山秀成師通夜・葬儀(台東区・法善寺)

11月
November

- 4日 「全佛婦132号」編集会議
- 5日 (公財)全日本仏教会公開WEBシンポジウム「仏教とSDGs」

12月
December

事務局
だより

- 9日 真言宗豊山派管長就任祝賀会(ウエスティンホテル京都)
- 18日 子どもたちに豊かな地球をつなぐキャンペーンリリース(東京グランドホテル)
- 20日 第4回運営委員会(Zoom会議)
- 4日 「全佛婦132号」編集会議
- 15日 (公財)WCRP第3回女性部会委員会(オンライン会議)
- 25日 発送作業

全日仏婦事業に多くの方々よりご協力いただきありがとうございます。それぞれの事業に活用させていただきますので、どうぞ今後ともよろしくお願いいたします。12月15日現在(順不同・敬称略)

- ▼賛助金にご協力の方々
青蓮院門跡 西新井大師總持寺
- ▼寄付金にご協力の方
善養寺
- ▼写経運動にご協力の方々
松井百合子 池田ヨシミ 村上和之
塚田成子 湯浅正江 飯塚晴美
大橋百合子 柄澤元子 猪瀬三枝子
田中美恵子 濱野富貴子 大橋聡衣
末廣久美 横山俊子 高崎悦子
海老名初江
- ▼社会福祉基金にご協力の方々
河原時子 篠田節子 佐々木公子
- ▼あおぞら奨学基金にご協力の方々
無憂樹の会 田中由実 丸山弘子
- ▼心の募金にご協力の方
心経寺
- ▼里親運動にご協力の方
本多端子
- ▼タオル運動にご協力の方
村田寛子 田中由実 白倉実津代
- ▼その他寄贈者名
【花まつり絵はがき】
(公財)全日本仏教会
- 【小竹浜への手作り品他】
本多端子 梨本三千代 長尾節子
遠賀令子 桶屋良法 大橋百合子
花岡真理子 丸山弘子 高崎悦子
岩脇孝子 村主みや子 湯浅正江
末廣綾 松井百合子 日比野郁皓
小峰みな子 御嶽由美子 篠田節子
倉瀬和子 海老名初江

「第120回文化講座 京都仏教セミナー」延期について

令和2年(2020年)3月9日(月)に予定されていましたが「京都仏教セミナー」は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、延期の運びとなりましたが、運営委員会(ZOOM会議)で再来年を目途に延期することが決定いたしました。その際は、改めて募集の案内をさせていただきます。

皆様方の健康と安全を第一に考え、再来年まで延期に至りましたこと、謹んでご報告すると共に、何卒ご了承下さいますようお願い申し上げます。

！
新年修正会中止のお知らせ
新型コロナウイルス禍の為
中止にいたします

ご冥福をお祈りいたします
令和2年10月15日
中山秀成師
(日本仏教鑽仰会)